

令和7年12月12日
西日本高速道路株式会社

鳥取県の大山で「大雪対応訓練」を実施しました

NEXCO 西日本中国支社(広島市安佐南区、支社長:本園 民雄)は、大雪により大規模な車両滞留が発生した場合を想定し、お客様の安全の確保及び早期の滞留解消を行うべく、社員が速やかに対応できるよう、対応力の強化を目的とした訓練を実施しました。本訓練では、人工降雪による大雪時の大規模な車両滞留を再現し、鳥取県と岡山県、NEXCO 西日本が連携した初動対応訓練、乗員保護訓練、滞留車両流出訓練、さらに車両を使用したスタックのデモンストレーションによる冬装備の必要性を再確認しました。

今回の訓練を踏まえ、NEXCO 西日本グループは、今冬期の雪氷対応を関係機関連携のもと適切に行なってまいります。

1. 実施日時 令和7年11月14日(金曜) 12:30~14:30

2. 実施場所 大山槻原駐車場

【住所:鳥取県西伯郡大山町

(さいはくぐんだいせんちょう)】

3. 参加者 鳥取県

岡山県

鳥取県警察本部 交通部高速道路交通警察隊

西日本高速道路株式会社 中国支社

西日本高速道路株式会社 中国支社 米子高速道路事務所

西日本高速道路パトロール中国株式会社

西日本高速道路メンテナンス中国株式会社

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

西日本高速道路ビジネスサポート株式会社 中国支店

西日本高速道路サービス中国株式会社

西日本高速道路ファシリティーズ株式会社 中国支店

4. 内容

① 初動対応訓練

⇒鳥取県・岡山県と連携して、現地からの情報を基にした大雪による滞留車両の状況把握および乗員保護の必要性判断や滞留車両の流出方法の検討、また、県との道路通行状況の情報共有等を実施



② 乗員保護訓練

⇒滞留車両の乗員保護のため、食料品等の配布や、トイレカーおよびキャンピングカーの配置を行い乗員を誘導



③ 滞留車両流出訓練

⇒一刻も早く滞留車両を流出させるため、社員等による滞留車両の解消にむけた人力除雪作業を実施



④ スタックのデモンストレーションを用いた検証

⇒上り勾配4%程度の雪道を3種類のタイヤ(ノーマルタイヤ、スタッドレスタイヤ、チェーン装着)で走行し、冬装備の必要性を再確認



※上記写真はノーマルタイヤが空転しスタックしている状況

◆実際の訓練の様子は QR コードまたは以下のリンクからぜひご覧ください。



(<https://youtu.be/y0rk2J4cUyc>)